Mira

Press Information 2006.12.18

DAIHATSU

ダイハツ工業株式会社
本社:〒563-8651 大阪府池田市ダイハツ町1番1号　東京支社:〒103-8408 東京都中央区日本橋本町2丁目2番10号
本冊子に関するお問い合わせは総務･広報部 広報室へ
TEL〈東京〉03(3279)0815　〈大阪〉072(754)3047　URL:http://www.daihatsu.co.jp

R100
古紙配合率100%の再生紙を使用しています。
2006年12月発行

Contents

Vision	02
Concept	03.04
Exterior	05.06
Interior	07.08
Package	09.10
Performance	11.12
Ecology	13.14
Safety	15.16
Utility & Amenity	17.18
Accessory & Variation	17.18

Vision

執行役員
福 塚 政 廣

1979年ダイハツ工業(株)入社。
実験部で車両運動性能開発を担当後、
1985年から製品企画部で
主に軽乗用車企画を担当。
2002年型ムーヴ&ミラの
開発責任者を経て
2006年から軽乗用全車種の
開発担当役員となる。

継承と進化の新型ミラで
クラスを超えた新次元を切り拓きます。

1980年、「広さの1.5BOX」という新鮮なコンセプトで誕生した初代ミラ。
以来、その高効率のスペースユーティリティと
ファッショナブルなスタイリングをDNAとして継承しながら進化を重ね
女性を中心に圧倒的な支持を頂き、成長してまいりました。
累計国内販売台数は470万台を突破。
幅広い世代のユーザーに愛されるロングセラーカーへ成長を遂げるとともに
欧州を中心に約90か国に輸出され、グローバルスモールカーとして
海外でも高い評価を受けております。

現在、クルマを取り巻く社会は
長期的視野でのエネルギーや地球環境問題への対応、
直近では原油価格の高騰や、来年以降に予想される団塊世代の活動の変化など
大きな変革期を迎えております。
これらの変革は、環境にやさしく、使い勝手に優れた軽自動車に対するニーズを
拡大させるものと確信しております。

ダイハツは、初代から数えて7代目となる新型ミラを発表いたします。
10月に発売したムーヴ同様、プラットフォームからエンジンまで全身一新。
ミラのDNAである「小粋なスタイル&スペースユーティリティ」を一段と進化させるとともに
ガソリン車としてはトップ※となる27.0km/ℓの低燃費を実現するなど
軽の存在価値を高める“スモールカーイノベーション”を目指して
クラスを超えた新次元へと進化いたしました。
新型ミラにぜひご期待ください。

※2006年11月末現在。ハイブリッド車除く。10·15モード走行燃費(国土交通省審査値)。ダイハツ調べ。

Concept

プラットフォームからエンジンまで全身一新。ガソリン車トップ※1の低燃費を実現するなどクラスを超えた基本性能とクオリティを徹底的に追求しました。

新型ミラは、DNAである「小粋なスタイル&スペースユーティリティ」をしっかりと受け継ぎながら
プラットフォームからエンジンまで全身一新し
スモールカーバリュー、クオリティの面でクラスを超えた新次元へ進化したクルマといたしました。

スタイリングはユーザーの感性に応える若々しさを表現。
エクステリアは躍動感を強調するとともに
インテリアでは広い室内空間を心地良さで包み込む、高い質感と機能性を追求いたしました。

伝統のスペースユーティリティもさらに進化いたしました。
ロングホイールベースを実現した新プラットフォームの採用により
立体駐車場に入る全高の中で、大きな室内長(2,000mm)と軽最大※2の室内幅(1,350mm)を実現。
さらに、トンネルの無いフラットなリヤフロアにより
ゆとりの後席レッグスペースを確保。
スペースを最大限に生かし、使いやすさと快適性を実現いたしました。

また、スモールカーの原点である実用性や経済性もさらなる進化を遂げました。
ロングホイールベースながら運転しやすい小回り性や
低く設定した前席サイドステップ、リバース連動ドアミラーを採用することにより
どなたにも運転しやすく、乗り降りしやすい工夫を盛り込みました。
経済性については、KF-VEエンジン&CVTに「DAIHATSU IDLE STOP SYSTEM」
を組み合わせ、ガソリン車トップ※1となる27.0km/ℓの低燃費を実現いたしました。

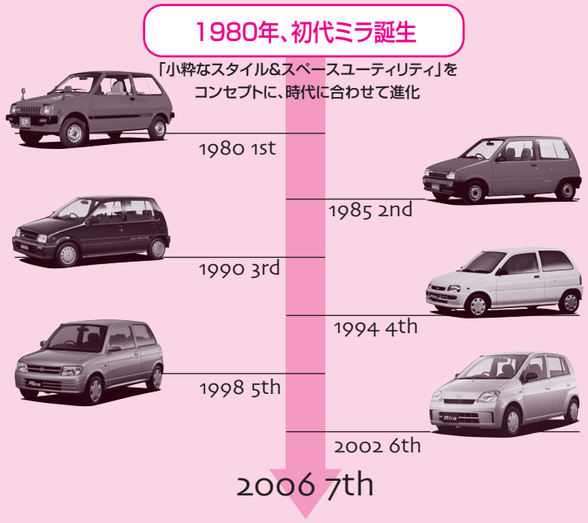
さらに、今回新たに上質感と機能性を極めたミラカスタムを設定。
クラスを超えたプレミアム感を身にまといながら
リヤシートにロングスライド機能や分割可倒機能を採用するなど機能装備も充実。
さまざまな利用シーンに合わせて、気軽にご利用いただけるクオリティを追求いたしました。

初代誕生から26年。新型ミラは、パーソナルスモールカーとして切り拓いてきた伝統を
さらに進化させ、これからの時代のスタンダードになるものと確信しています。

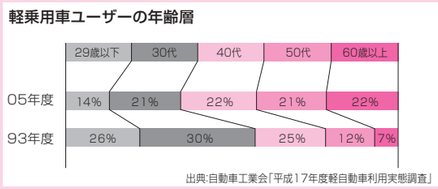
※1 2006年11月末現在。ハイブリッド車除く。10·15モード走行燃費(国土交通省審査値)。ダイハツ調べ。
※2 2006年11月末現在。ダイハツ調べ。

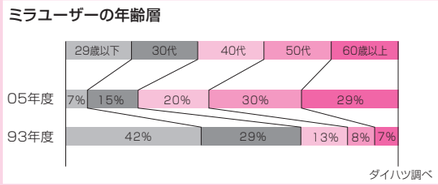
第2開発ブロック
チーフエンジニア
大野宣彦

1981年ダイハツ工業(株)入社。
実験部で走行性能開発を担当後、
1996年から製品企画部にてハイゼット、
アトレー、ミラジーノの開発を担当。
2003年からミラの開発責任者となる。



軽乗用車ユーザーは40代以上の比率が増加。
それに伴ない、ミラのユーザー層も40代以上の比率が増加している。





Small Car Innovation“MIRA”

ミラのDNAを継承しながら、クラスを超えた新次元へ進化

《DNAの進化》
●彫刻的で塊感のあるスタイリングと
広々室内空間

《スモールカーバリューの進化》
●どなたにも運転しやすく、
乗り降りしやすいパッケージング
●ガソリン車トップ※1となる
27.0km/ℓの低燃費

《クオリティの進化》
●質感と機能性を極めた
ミラカスタムの設定

おしゃれでスマートなアクティブミセスの
「街乗りクオリティ・ミニ」

Mira

自分のライフスタイルを大切にする女性の
「プレミアム・パーソナル・ミニ」

Mira CUSTOM

Exterior

ダイナミックな躍動感を感じさせる
彫刻的で塊感のあるスタイリング。

広い居住空間のパッケージとエアロダイナミクスが調和したシルエット。
ミラがスモールカーの世界に示してきた先進のデザインが、さらなる進化を遂げました。
アクティブに生きる女性の意識に応える若々しさを前面に出すとともに
フロントやサイドに塊感を持たせ、スモールカーの概念を超える豊かな質感と安心感を表現。
次世代のスタンダードとなる新たなスタイリングを創出しました。

Mira 若々しさを感じさせるダイナミックでフレンドリーなスタイル

Photo:X

Photo:X

安定感のあるロングホイールベースと、エンジンフードやサイドビューに豊かで塊感を持たせたダイナミックなシルエットにより、乗る人を安心感で包み込む先進のスタイリングを実現しました。サイドビューに施したシャープなキャラクターラインや彫刻的なレリーフ、大型のヘッドランプで躍動感を表現し、新型ミラにふさわしい次世代フォルムとしました。

ヘッドランプ

サイドビュー

リヤコンビランプ

Body Color

若々しく明るい新色2色を含め、アクティブさを表現したカラーバリエーション

- NEW ライトローズマイカメタリック
- NEW シャンパンゴールドメタリック
- オフホワイト
- コットンアイボリー
- クリアライムグリーンマイカメタリック
- ※ パールホワイトⅢ
- ブライトシルバーメタリック
- ブラックマイカメタリック

※はメーカーオプション

Mira CUSTOM クラスを超える上質感を追求したプレミアムなスタイル

Photo:カスタムX

Photo:カスタムX

ミラカスタムでは、基本デザインでミラとしてのアイデンティティを表現しながら、そのミラとは一線を画すハイクオリティを追求しました。メッキモール付のクリアシルバーフロントグリルや、グリルと連続する4灯タイプのヘッドランプ、グラフィカルなリヤコンビランプによりプレミアム感を演出。さらに、カスタム専用のバンパー(フロント・リヤ)やサイドストーンガードの採用により、低重心で安定感のあるスタイリングに仕上げました。

4灯ヘッドランプ・
メッキモール付クリアシルバーフロントグリル

サテンメッキストライプ付サイドストーンガード

15インチアルミホイール(カスタムRSに標準装備)

リヤコンビランプ

Body Color

新色プラムブラウンクリスタルマイカをはじめ、上質感を醸し出すカラーバリエーション

- NEW ※ プラムブラウンクリスタルマイカ
- NEW ライトローズマイカメタリック
- NEW シャンパンゴールドメタリック
- ブルーマイカメタリック
- チタニウムグレーメタリック
- ※ パールホワイトⅢ
- ブライトシルバーメタリック
- ブラックマイカメタリック

※はメーカーオプション

Interior

広い室内空間を心地良さで包み込む
機能性と高い質感を両立したインテリア。

素材やカラーにこだわり、多くの方にいつまでも愛される機能と質感を追求したインテリア。
ミラは明るい色調でいきいきとした若さを演出し
ミラカスタムではブラックを基調に大人の落ち着きを感じさせるプレミアム感を表現。
広い室内空間を心地良さで包み込みます。

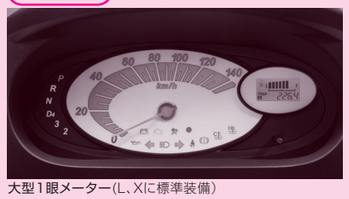
Mira 明るいカラーでまとめた、おしゃれでカジュアルなインテリア

Photo:X

Photo:X

ミラでは、生き生きとした明るい色合いのインテリアとしました。メーターパネルを起点にツートーンカラーが放射状に伸びる左右非対称なハイコントラストツートーンインパネを採用。従来型車よりも幅広にすることで、室内が広く感じられるようにしました。従来からソフトな触感で好評だったセパレートシートは、トリコット表皮に起毛加工を施し、さらにやわらかな手触りを実現しています。このほかに、見やすい液晶ディスプレイ付オートエアコンやワンプッシュ式オートオープンカップホルダーなど、使用性の高い装備を採用しました。

主な装備



大型1眼メーター(L、Xに標準装備)

フロアシフト(L、Xに標準装備)

オートエアコン
(L、カスタムLを除く全車に標準装備)

ワンプッシュ式オートオープンカップホルダー(前席)

Mira CUSTOM ブラックを基調とした、より上質でプレミアムなインテリア

Photo:カスタムX

Photo:カスタムX

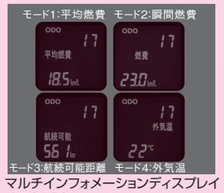
ミラカスタムではひと目見ただけで上質を感じさせる、落ち着いたブラックのインテリアとし、クラスを超えた質感を追求しました。シャインブラックセンタークラスター※や昼夜を問わず視認性に優れた自発光式メーター、手にしっくりなじむ革巻ステアリングホイールなど、上級装備を充実させています。前席にはゆったり座れるベンチシートを採用。シート表皮は見る角度によって表情が変わるエレガントさを表現しました。

※シャインブラックセンタークラスターはカスタム全車、X Limited、X Limited"SMART DRIVE Package"に標準装備。

主な装備

自発光式メーター
(カスタムRS、X Limited "SMART DRIVE Package"に標準装備)

革巻ステアリングホイール
(ステアリングスイッチ付)
(カスタムRSに標準装備)



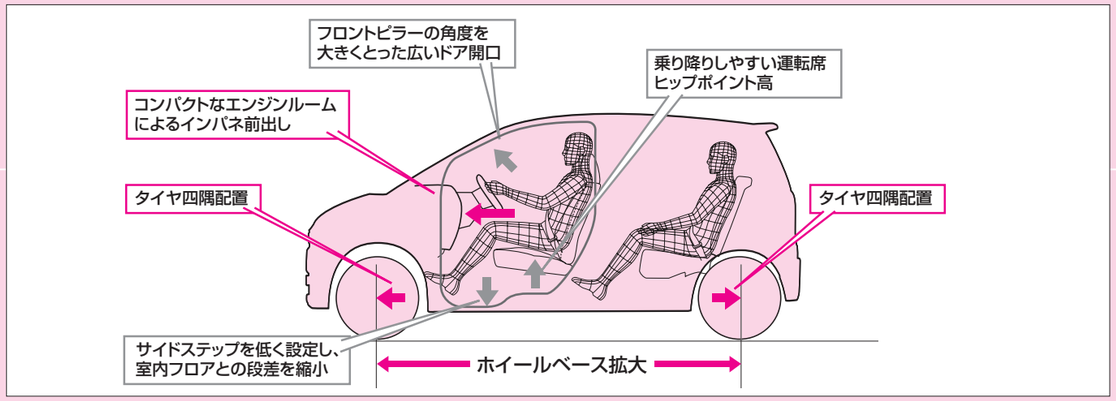
マルチインフォメーションディスプレイ
(カスタムRS、X Limited
"SMART DRIVE Package"に標準装備)

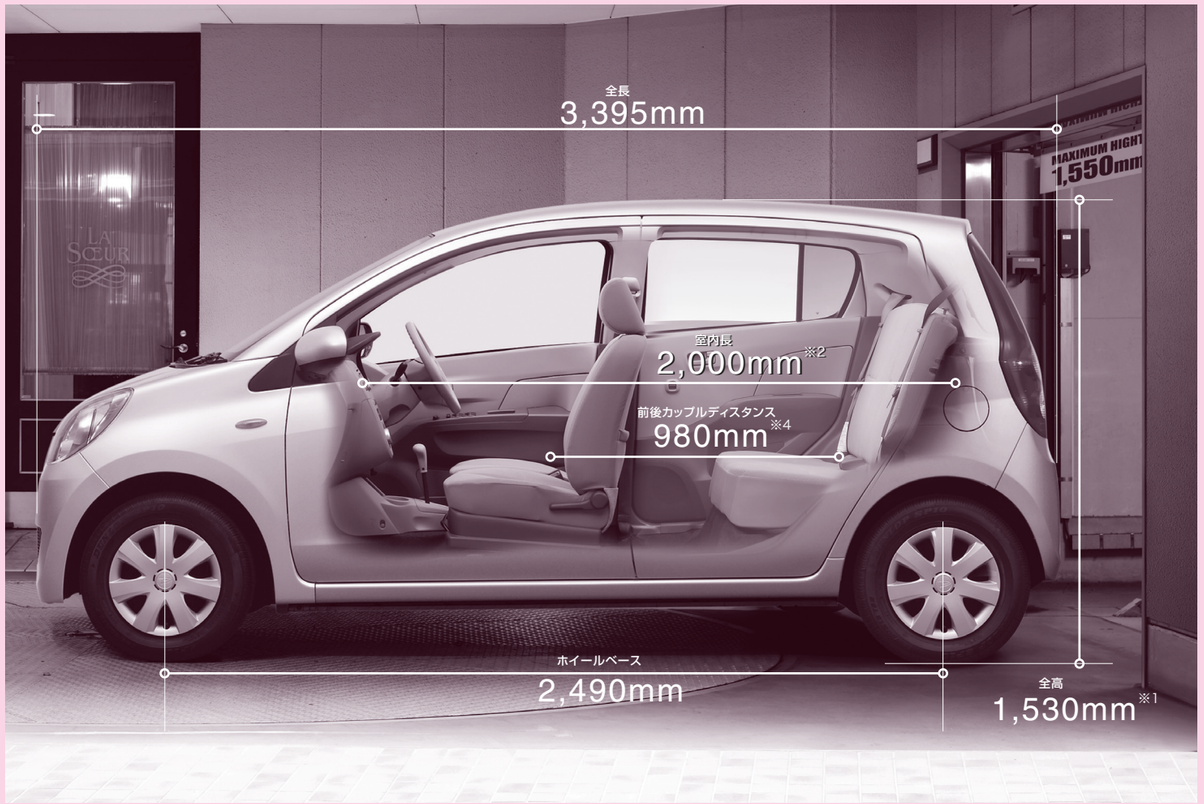
フロントベンチシート

Package

驚きの広さを実現した、高効率なスペースユーティリティとどなたにも運転しやすく、乗り降りしやすいパッケージング。

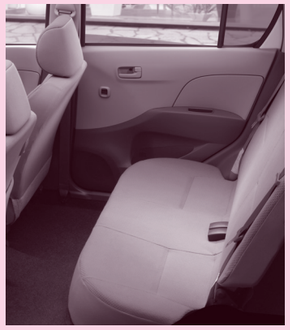
新型ミラでは、プラットフォームを一新。エンジンルームのコンパクト化やタイヤの四隅配置による2,490mmのロングホイールベースにより全高を立体駐車場に入る1,530mm※1に抑えながら、2,000mm※2というロングな室内長と、軽最大※3の室内幅を実現。
また、長い室内長を生かした前後席の最適配置により前後カップルディスタンスを拡大し
コンパクトな外観からは想像できないほどの広いキャビンスペースとしました。
さらに、ミラカスタムでは、前席にベンチシートを採用するとともに
後席は255mm（2WD車）のロングスライド機構や分割可倒機能を採用。目的に応じて有効に使用することができます。





※1 カスタムRSは1,540mm ※2 カスタムX、カスタムRSは2WD車が2,050mm、4WD車が2,020mm、カスタムLが2,040mm ※3 2006年11月現在。ダイハツ調べ
※4 カスタムX、カスタムRSは995mm。ダイハツ測定値

ゆったり座れる、ゆとりのリヤシート



980mm※4の前後カップルディスタンスやトンネルの無いフラットなフロア（2WD車）により、ゆとりの後席レッグスペースを実現。乗る人が一番楽な姿勢を取れるように配慮しました。

さまざまなシーンに利用できる、ミラカスタムのシートアレンジ

リヤシートを左右一体で255mm※スライドさせることができます。また、左右分割してのリクライニング機能により、目的に合わせてスペースを有効に活用することが可能です。荷室を広げたい時には「ワンモーション荷室フラット」によりリクライニングレバーを解除し、シートバックを前に倒すだけでフラットな荷室になります。
※カスタムX、カスタムRSの2WD車

ハーフラゲージモード

フルラゲージモード

ロングソファモード

フロントサイドフラットモード

乗り降りのしやすさ

乗り降りしやすい運転席ヒップポイント600mm

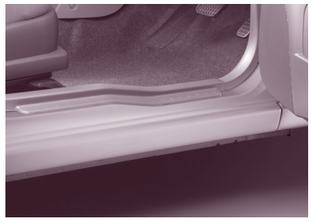
自然な姿勢で乗り降りできるようにヒップポイントを地面から600mmに設定しました。

上半身にゆとりを生む、広いドア開口

フロントピラーの角度を大きくとることで広いドア開口部を確保し、スムーズな乗降性を実現しています。

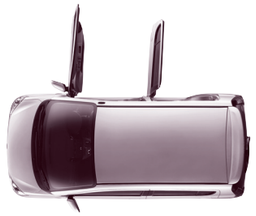
足抜きスムーズステップ（前席）

フロントドアのサイドステップ部の張り出しを低く設定することで、室内フロアとの段差を縮小。どなたにも容易に乗り降りできます。



乗り降りにうれしい90度開きドア

左右のドアは、いずれもフルオープン約90度まで開けることができます（中間2段ノッチ付）。乗り降りがしやすく、大きな荷物の積み降ろしもスムーズに行うことができます。



運転のしやすさ

取り回しやすい最小回転半径4.2m※

ロングホイールベースながら、最小回転半径4.2mを実現。狭い路地などでも安心して走れる取り回しのよさを実現しました。

※L（4WD）、X（4WD）、X Limited、
X Limited "SMART DRIVE Package"、カスタムL（4WD）

低温時にもスムーズに始動、イージースタートサポート

イグニッションキーを一度回すと、キーから手を離した後もエンジンが始動するまでスターターを回し続け、スムーズなエンジン始動をサポートします。

Performance

先進の技術が結集したパワートレーンにより超低燃費を達成。快適な乗り心地と会話の弾む静粛性を実現。

トルクフルでクリーンな先進のトパーズネオエンジン、低燃費化に貢献し、滑らかな走りをもたらすCVTなど最新の技術を結集したパワートレーンを採用。低燃費とスムーズで力強い加速を両立しました。
またサスペンションは、街乗りに最適なチューニングを施し、軽快で快適な走りを実現。
エンジンノイズをはじめ、音の発生源から見直すことで静粛性を向上。室内の快適性も大幅に高めています。

TOPAZ NEO

ツインカムDVVT3気筒 12バルブ

KF-VE 最高出力(ネット)43kW〔58PS〕/ 7,200rpm 最大トルク(ネット)65N・m〔6.6kg・m〕/ 4,000rpm

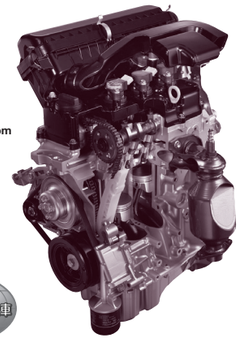
25.5 km/ℓ (2WD-CVT)10・15モード走行燃費(国土交通省審査値)

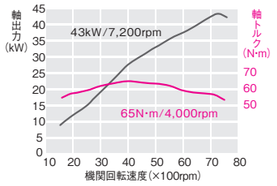
燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。
実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。

★★★★ 低排出ガス車 平成17年 排出ガス基準75%低減 国土交通大臣認定車
L、X、X Limited、X Limited "SMART DRIVE Package"、カスタムL、カスタムX

平成22年度 燃費基準+20%達成車
L(5MT)、X Limited、X Limited "SMART DRIVE Package"、カスタムX

平成22年度 燃費基準+10%達成車
L(3AT)、X、カスタムL





低・中速域で優れたトルクを発揮するロングストロークを採用したKF-VEエンジンは、徹底したメカニカルロスの低減やインテークポート形状の最適化を行うことで、広いトルクレンジを確保。ストップ&ゴーの多い街中でも、スムーズな発進・加速、キビキビした走りを可能にしました。また、燃焼効率に優れたコンパクト燃焼室の採用や、筒内の混合気流動の最適化を実施。X Limited、カスタムXではCVTとの組み合わせにより、ガソリン・自動変速機搭載車トップ※の低燃費(25.5km/ℓ)を実現しました。

※ 2006年11月末現在。ハイブリッド車・アイドリングストップ搭載車除く。ダイハツ調べ。

TOPAZ NEO

ツインカム3気筒 12バルブターボ

KF-DET 最高出力(ネット)47kW〔64PS〕/ 6,000rpm 最大トルク(ネット)103N・m〔10.5kg・m〕/ 3,000rpm

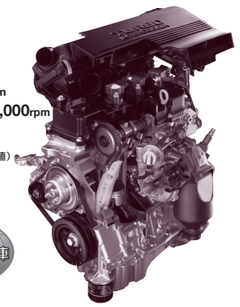
23.0 km/ℓ (2WD-CVT)10・15モード走行燃費(国土交通省審査値)

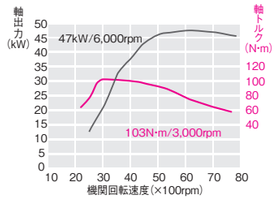
燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。
実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。

★★★ 低排出ガス車 平成17年 排出ガス基準50%低減 国土交通大臣認定車
カスタムRS

平成22年度 燃費基準+20%達成車
カスタムRS(2WD)

平成22年度 燃費基準+10%達成車
カスタムRS(4WD)





低・中速域では豊かなトルクを発揮。高速走行ではアクセルワークにシャープに反応し、パワフルかつスムーズな加速性能を発揮します。

ガソリン車 トップ※の低燃費を実現 X Limited "SMART DRIVE Package"

27.0 km/ℓ

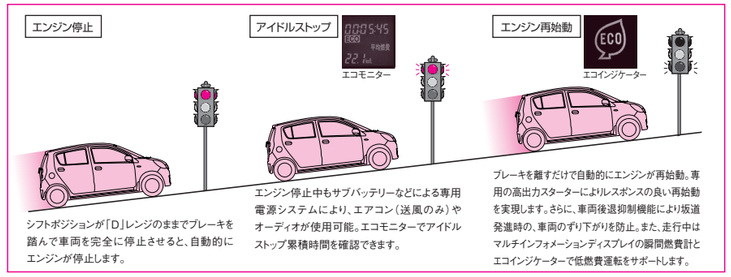
(2WD-CVT)10・15モード走行燃費(国土交通省審査値)

さらなる低燃費化を目指して、先進のパワートレーン技術を集結。KF-VEエンジン&CVTに、「DAIHATSU IDLE STOP SYSTEM」を組み合わせることで、ガソリン車トップ※の低燃費となる27.0km/ℓを実現しました。

※2006年11月末現在。ハイブリッド車を除く。10・15モード走行燃費(国土交通省審査値)。ダイハツ調べ。

ストップ&ゴーの多い渋滞時や街中走行で効果を発揮 DAIHATSU IDLE STOP SYSTEM

赤信号や交通渋滞で車両が停止中に、燃費向上やアイドリング騒音低下のためエンジンスイッチを操作することなくエンジンを停止・再始動させるシステムです。軽自動車としては初めてCVTとの組み合わせを実現し、アイドルストップがより身近になりました。



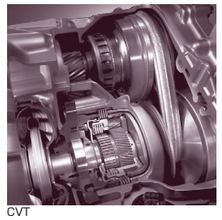
シフトポジションが「D」レンジのままでブレーキを踏んで車両を完全に停止させると、自動的にエンジンが停止します。

エンジン停止中もサブバッテリーなどによる専用電源システムにより、エアコン(送風のみ)やオーディオが使用可能。エコモニターでアイドルストップ累積時間を確認できます。

ブレーキを離すだけで自動的にエンジンが再始動。専用の高出力スターターによりレスポンスの良い再始動を実現します。さらに、車両後退抑制機能により坂道発進時の、車両のずり下がりを防止。また、走行中はマルチインフォメーションディスプレイの瞬間燃費計とエコインジケーターで低燃費運転をサポートします。

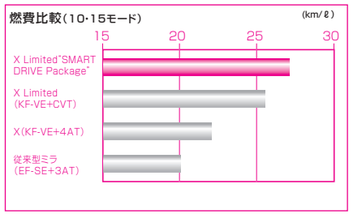
滑らかな走りと低燃費に貢献するトランスミッション(CVT/AT)

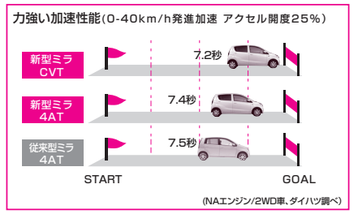
変速ショックとタイムラグのないスムーズな加速、そして低燃費に貢献する新開発CVT。世界初※のインプットリダクション方式3軸ギヤトレーン構造を採用し、ベルト回転速度の低減を図ることにより、きわめて優れた動力伝達効率を実現するとともに、世界トップレベルの軽量・コンパクト化を達成しました。また、ATについても、高剛性ケース、ギヤ歯面加工の改善、トルクコンバーターの小径化により、静かでレスポンスの良い加速を実現。変速制御の変更によりキックダウン時も変速ショックの少ないスムーズな加速を実現しています。 ※ 2006年6月現在。ダイハツ調べ。

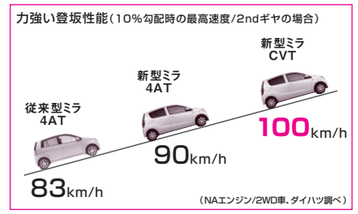

CVT

低燃費とパワフル&スムーズな走りを両立

燃焼効率に優れたKF-VEエンジンに、新開発CVTとDAIHATSU IDLE STOP SYSTEMを組み合わせることで、従来型車に比べ大幅に燃費を向上させるともに、スムーズで力強い走りを実現しました。

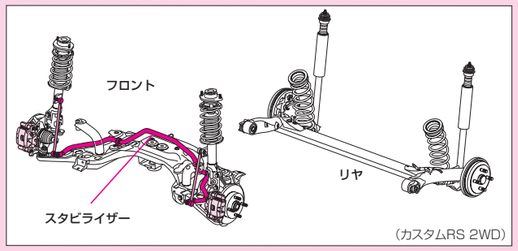






上質な街乗り走行を実現するサスペンション

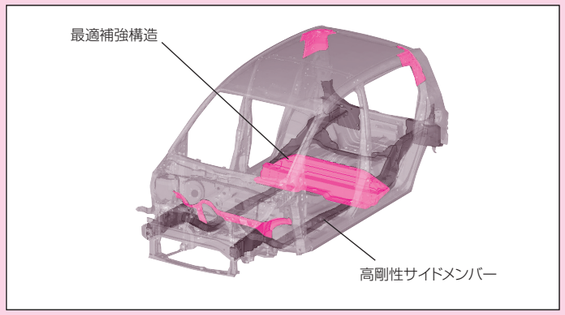
超ロングホイールベースにより、優れた操縦安定性と快適な乗り心地を実現。フロントサスペンションにはマクファーソン・ストラット式コイルスプリングを、リヤサスペンションは2WD車にトーコレクトブッシュを備えたトーションビーム式コイルスプリングを採用しました。また、ビームとトレーリングアームの形状を変更し、剛性・ジオメトリーも向上。さらに、スプリングやショックアブソーバー、サスペンションブッシュなどにチューニングを施しています。さらに、カスタムRSには高効率のスタビライザーを装着し、優れたハンドリングと乗り心地を両立しました。



(カスタムRS 2WD)

高剛性ボディ

プラットフォームの一新に伴い、ボディ構造の全面的な見直しを行いました。CAEによるシミュレーションを駆使し、最適な骨格配置と開口コーナー部の補強を実施。さらに、主要骨格に高張力鋼板と差厚鋼板を採用することで、軽量化を実現しながら、従来型に比べて捩れ剛性を約10%向上。高い安全性はもちろん、高い静粛性と優れた走行安定性に寄与する軽量な高剛性ボディを実現しました。



レーダークルーズコントロール

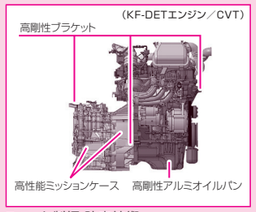
ドライバーが任意に設定した速度をキープし、スムーズで快適なクルージングをサポートするクルーズコントロール機能に加え、レーザーレーダーにより先行車の存在を認識・判断。先行車を検知すると、スロットルやブレーキの自動制御を行うことで車速に比例した車間距離を保ちながら追従走行を行います。(カスタムRS(2WD車)にドライビングアシストパック※としてメーカーオプション)(2007年4月発売予定)

※ドライビングアシストパックとは、レーダークルーズコントロールとVSC、MOMO革巻ステアリングホイール(ステアリングスイッチ付)のセットオプション。前ブレーキ形式はベンチレーテッドディスクとなります。

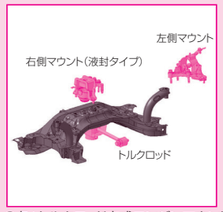
①**定速制御**:希望の車速(約45〜100km/h)をスイッチでセットすることにより定速走行を開始。希望の車間距離(3段階)を車間距離切り替えスイッチで選択。 ②**減速制御**:自車線上に目車より遅い先行車を検知するとスロットルを閉じて減速します。より大きな減速が必要な場合は、ブレーキ制御を行います。先行車に接近した場合は、警報を鳴らし、ドライバーの操作(ブレーキなど)を促します。③**追従制御**:先行車の車速変化に合わせてドライバーの選択した車間距離を保つように追従(ただし車速上限はセット車速まで)。 ④**加速制御**:先行車が車線変更などでいなくなった場合は、セット車速までゆっくり加速し、定速走行に戻ります。

会話の弾む優れた静粛性

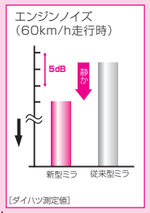
エンジンとトランスミッションの結合剛性向上を図るとともに、高剛性アルミオイルパン(CVT搭載車)などの採用により、エンジンノイズを源流から改善。さらに2WD全車で2点+トルクロッド方式のエンジンマウントを採用。右側マウントに可動板液封(CVT搭載車)を採用し、アイドリングの振動と走行中の音や振動伝導効率を低減しました。また、ドアミラー形状の工夫などにより、風切り音やロードノイズも大幅に低減しています。

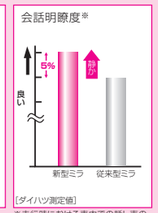


ユニット制振・防音技術



2点+トルクロッド方式エンジンマウント





※走行時における車内での話し声の聞き取りやすさを示す指標。

Ecology

全車で平成22年度燃費基準+20%、+10%を達成。KF-VEエンジン搭載車は低排出ガス4つ星レベル取得によりグリーン税制に適合。

ダイハツが世界に先駆けて開発したスーパーインテリジェント触媒や触媒早期活性化システムを採用。
グローバルスタンダードとなりえる触媒技術で、世界トップレベルの環境性能を目指します。

世界唯一 省資源と低排出ガス化を両立する先進の触媒システム

世界初 すべての触媒金属が自己再生するスーパーインテリジェント触媒

スーパーインテリジェント触媒は、ダイハツが世界に先駆けて開発に成功した、浄化性能が永年にわたり劣化することのない画期的な触媒です。従来のインテリジェント触媒では、触媒貴金属のパラジウム(Pd)に自己再生機能を持たせたことに対し、スーパーインテリジェント触媒では、ロジウム(Rh)・白金(Pt)を加えた全ての触媒貴金属に自己再生機能を持たせることに成功。貴重な資源である貴金属使用量の大幅低減とクリーンな排出ガスの両立が可能になりました。

※2006年6月現在。ダイハツ調べ。

Super intelligent TOPAZ

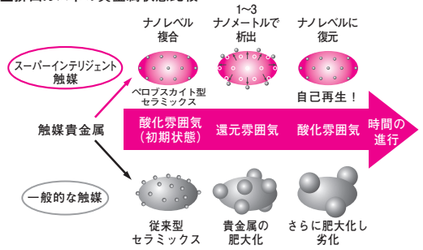
[スーパーインテリジェント触媒のしくみ]

●触媒貴金属を金属イオンとして酸素イオンと結合させて特殊な結晶構造（ペロブスカイト型結晶）を持つセラミックにする。

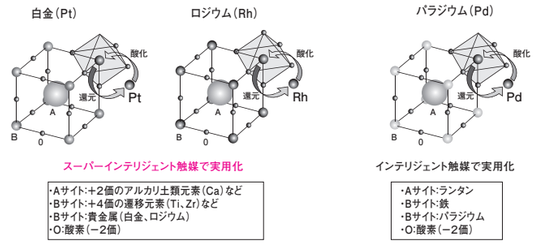
●形成された結晶は排出ガス内の酸素過剰・不足に呼応し、酸素不足時には金属イオンが結晶から出て金属ナノ粒子を形成、酸素過剰時は結晶内に戻るという出入りを繰り返す。

●この変化の連続が「排出ガスの熱で金属粒子同士が融合→金属の表面積が減少し、触媒としての浄化性能が低下」という現象を防ぎ、高い浄化性能を少量の貴金属で発揮・持続することが可能になる。

■排出ガス中の貴金属状態比較



■ペロブスカイト型結晶

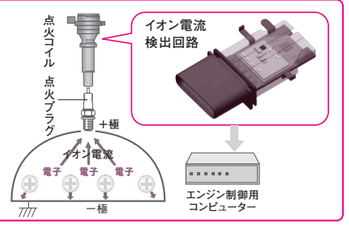


触媒早期活性化システム

イオンを検出して燃焼を制御するシステムを採用。イオン電流により燃焼状態をリアルタイムで検出し、エンジン始動直後の排出ガス浄化に効果を発揮します。スーパーインテリジェント触媒と合わせ、排出ガスのクリーン化を促進します。

■触媒早期活性化システム

＊イオン電流:燃焼状態では燃焼室内にイオン電子が発生するため、点火プラグと燃焼室壁面間に電圧がかかると燃焼圧とほぼ同特性のイオン電流が流れる。



地球温暖化を防ぐために

温室効果ガスであるCO_2排出量の低減を目指して、軽量・高効率なエンジンやCVTの採用のほか、空気抵抗の低減、車両の軽量化などの最先端技術の投入を図り、全車で平成22年度燃費基準+20%または+10%を達成しています。

L(5MT)、X Limited、X Limited "SMART DRIVE Package"、カスタムX、カスタムRS(2WD)

L(3AT)、X、カスタムL、カスタムRS(4WD)

L、X、X Limited、X Limited "SMART DRIVE Package"、カスタムL、カスタムX

カスタムRS

クリーンな大気のために

自己再生機能により優れた浄化性能を維持するスーパーインテリジェント触媒や、触媒早期活性化システムの採用により、排出ガスのクリーン化を実現。KF-VE搭載車は「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」を、KF-DET搭載車は「平成17年基準排出ガス50%低減レベル」(ともに国土交通省の低排出ガス車認定制度)を取得しています。

KF-VEエンジン搭載車全車、優遇税制に適合

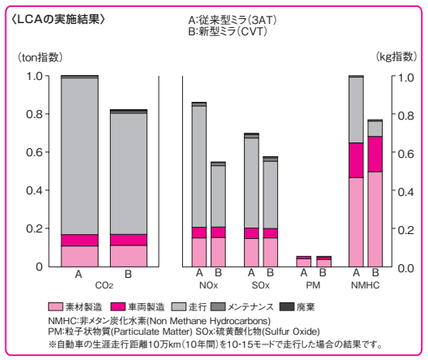
KF-VEエンジン搭載車は、低排出ガス車認定制度と平成22年度燃費基準+20%、+10%の同時適合により、グリーン税制に適合。自動車取得税が減額される優遇措置が受けられます。

グレード	適　合	減税額
L(5MT)、X Limited、X Limited"SMART DRIVE Package"、カスタムX	低排出ガス車 ＋ 燃費基準+20%達成	9,000円減税
L(3AT)、X、カスタムL	低排出ガス車 ＋ 燃費基準+10%達成	4,500円減税

LCA(ライフ・サイクル・アセスメント)の実施

材料・部品・車両の製造段階および走行、メンテナンス、廃棄の各段階での環境への影響をトータルに評価するLCAを実施しています。使用段階だけでなく、生産から廃棄までの全ライフサイクルで排出するCO_2やその他の大気汚染物質の総量を削減しました。

※杉の木1本のCO_2吸収率は、1年で平均して約14kgとしています。
(「地球温暖化防止のためのみどりの吸収源対策」環境省／林野庁より試算)



リサイクル推進と環境負荷物質の低減

リサイクル可能なPP※1をバンパーなどの内外装部品に採用。塩素を含まないTPO※2材をルーフやウインドシールドモールなどに採用することで、車両全体での塩化ビニール樹脂の使用量を低減しています。またリサイクル部品の解体作業の効率化を目指して、取り外し作業性向上に寄与するポイントを明示する解体性向上マークを大型部品に採用しました。環境負荷物質の低減としては、燃料タンクやボディの電着塗装などから鉛を無くし、鉛使用量については1996年比で1/10低減。さらに、六価クロム使用量についても低減を図っています。

※1 Polypropylene ※2 Thermo Plastic Olefin

環境仕様表

				ミラ									ミラカスタム					
	車両型式			DBA-L275S					DBA-L285S				DBA-L275S		CBA-L275S	DBA-L285S		CBA-L285S
				GMMF	GHMF	GPGF	GBGF	GBPF	GMMF	GHMF	GPGF	GBGF	GPSF	GBVF	GBVZ	GPSF	GBVF	GBVZ
車両仕様	エンジン	型式		KF-VE									KF-VE		KF-DET	KF-VE		KF-DET
		総排気量	(cc)	658									658					
		燃料		無鉛レギュラーガソリン									無鉛レギュラーガソリン					
	駆動装置	駆動方式		2WD					4WD				2WD			4WD		
		変速機		5MT	3AT	4AT	CVT	CVT	5MT	3AT	4AT	CVT	4AT	CVT	CVT	4AT	CVT	CVT
環境情報	燃料消費率	10・15モード燃費値(国土交通省審査値)※1	(km/ℓ)	25.0	21.0	22.0	25.5	27.0	24.5	21.0	21.5	23.5	22.0	25.5	23.0	20.5	22.5	21.0
		CO_2排出量	(g/km)	92.9	110.6	105.5	91.0	86.0	94.8	110.6	108.0	98.8	105.5	91.0	100.9	113.3	103.2	110.6
		参考　平成22年度燃費基準※2達成		平成22年度燃費基準+20%	平成22年度燃費基準+10%		平成22年度燃費基準+20%		平成22年度燃費基準+20%	平成22年度燃費基準+10%		平成22年度燃費基準+20%	平成22年度燃費基準+10%	平成22年度燃費基準+20%		平成22年度燃費基準+10%	平成22年度燃費基準+20%	平成22年度燃費基準+10%
		グリーン税制適合		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
		グリーン購入法適合		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	排出ガス	認定レベル(国土交通省)		平成17年規制75%低減レベル									平成17年規制75%低減レベル		平成17年規制50%低減レベル	平成17年規制75%低減レベル		平成17年規制50%低減レベル
		認定レベル値(g/km)	CO	1.15									1.15		1.15	1.15		1.15
			NMHC	0.013									0.013		0.025	0.013		0.025
			NOx	0.013									0.013		0.025	0.013		0.025
		参考		八都県市低公害車指定制度及び(LEV-7)京阪神七府県市指定低排出ガス自動車等の排出ガス基準をクリアしています。									八都県市低公害車指定制度及び(LEV-7)京阪神七府県市指定低排出ガス自動車等の排出ガス基準をクリアしています。					
	騒音	適合騒音規制レベル		加速走行騒音規制値:76dB-A									加速走行騒音規制値:76dB-A					
	エアコン冷媒使用量(冷媒の種類)		(g)	300(代替フロンHFC134-a)									300(代替フロンHFC134-a)					
	環境負荷物質削減		鉛※1	自工会2006年目標達成(1996年比1/10以下)									自工会2006年目標達成(1996年比1/10以下)					
			水銀※2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)									自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)					
			六価クロム	「環境への取り組み」欄参照									「環境への取り組み」欄参照					
			カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)									自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					
			自工会目標適用除外品	※1. 鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) ※2.ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)									※1. 鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外)※2.ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)					
環境への取り組み	リサイクル関係			リサイクルし易い材料を使用した部品:インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、アドトリム、ガラスラン、ルーフモール、フロント・リヤバンパーなど リサイクル材の使用:ダッシュインナー／アウターサイレンサー、フェンダーエクステンションなど　樹脂、ゴム部品への材料表示:あり									リサイクルし易い材料を使用した部品:インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、ガラスラン、ルーフモール、フロント・リヤバンパーなど リサイクル材の使用:ダッシュインナー／アウターサイレンサー、フェンダーエクステンションなど　樹脂、ゴム部品への材料表示:あり					
	環境負荷物質使用状況等		鉛	電子基盤・電子部品のはんだ、圧電素子、軸受/ベアリングに使用 鉛廃止済み部品:ホイールバランサー、燃料タンク、電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホースなど									電子基盤・電子部品のはんだ、圧電素子、軸受/ベアリングに使用 鉛廃止済み部品:ホイールバランサー、燃料タンク、電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホースなど					
			水銀	液晶ディスプレイに使用									液晶ディスプレイに使用					
			六価クロム	金属部品、ボルト・ナット類の防錆目的コーティングに使用									金属部品、ボルト・ナット類の防錆目的コーティングに使用					
			カドミウム	使用廃止済み部品:電気・電子部品のICチップ基盤									使用廃止済み部品:電気・電子部品のICチップ基盤					

※1　燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。
※2　省エネ法に基づき定められている燃費目標基準

Safety

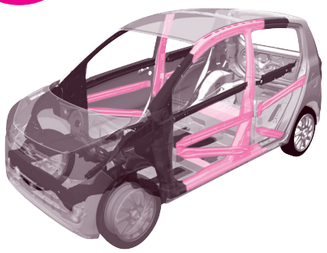
進化した衝突安全ボディ〈TAF(タフ)〉、ニーエアバッグの設定により次世代の安全基準を目指した安全性能。

強固なキャビン空間の確保と衝撃吸収性を高めた新骨格構造のTAF。
ニーエアバッグも新たに設定して、乗員を保護する機能・性能が一段と進化。軽トップレベルの衝突安全性能を目指しました。

PASSIVE SAFETY

TAF 進化した衝突安全ボディ〈TAF(タフ)〉

TAFは、Total Advanced Functionボディの略で、総合的に衝突安全機能が進化したボディという意味の造語です。



国内および欧州の衝突安全基準を余裕を持ってクリアしたのはもちろん、世界で実施されている厳しい試験法を組み合わせた衝突実験においても十分な生存空間を確保。さらにダイハツでは、多様な交通事故を考慮して独自の目標を設定し、実際の事故に極めて近い「クルマ対クルマ」衝突実験を行い、高い衝突安全性能を目指しています。骨格構造は、フロントサイドメンバーを高効率エネルギー吸収構造とするとともに、衝撃分散式ボディ構造や高張力鋼板の採用などにより、衝撃吸収性能の向上や強固なキャビンの実現と軽量化を両立させました。

■：前面衝突　■：側面衝突
Photo:衝突安全ボディ<TAF(タフ)>。※写真は補強箇所を説明するために合成、着色したものです。

クルマ対クルマの衝突安全性能

自車よりも重い乗用車を相手車両として、50km/h同士での前面衝突実験、および側面衝突実験を行った結果、十分な生存空間が確保され、高い安全性が実証されました。

50km/h クルマ対クルマ前面衝突実験

50km/h クルマ対クルマ側面衝突実験

多様な角度からの衝突実験

世界最高水準の前面フルラップ55km/h、前面オフセット64km/h、側面55km/h、後面55km/hの衝突実験を実施。いずれの角度からの実験においても十分な生存空間が確保されていることが実証されました。

55km/h 前面衝突実験

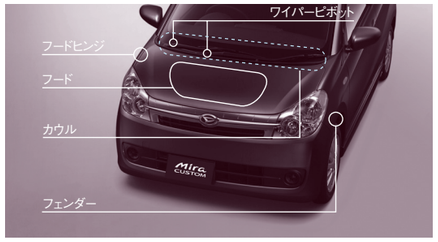
64km/h オフセット衝突実験

55km/h 側面衝突実験

55km/h 後面衝突実験

歩行者への傷害を軽減するボディ

万一の対人事故を考慮して、歩行者傷害軽減ボディを採用。歩行者の傷害を軽減するために、フードやフェンダー、ワイパーピボットなどの各所に衝撃緩和装置・吸収スペースを設けることで、歩行者保護性能をより高めています。

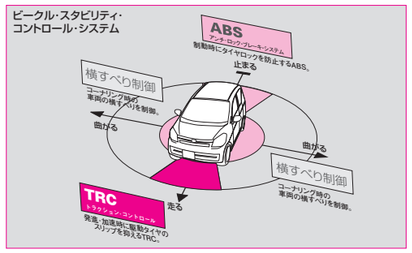


ACTIVE SAFETY

VSC※1

制動時における車輪のロックを防ぐABS、加速時などで駆動輪のスリップを防ぐTRC※2、コーナリング時の横滑り制御、この3つの制御を組み合わせ、急なハンドル操作や滑りやすい路面での旋回時にも車両安定性を確保するVSCを設定しました。(カスタムRS(2WD車)にドライビングアシストパック※3としてメーカーオプション)(2007年4月発売予定)

※1 Vehicle Stability Control　トヨタ自動車の登録商標です(使用許諾済)
※2 Traction Control　トヨタ自動車の登録商標です(使用許諾済)
※3 ドライビングアシストパックとは、レーダークルーズコントロールとVSC、フロントベンチレーテッドディスクブレーキ、MOMO革巻ステアリングホイール(ステアリングスイッチ付)のセットオプション。



SOFI 乗員にやさしい安全インテリア〈SOFI(ソフィ)〉

SOFIは、Safety-Oriented Friendly Interiorの略で、乗員にやさしく、より安全なインテリアを表した造語です。

7エアバッグシステム

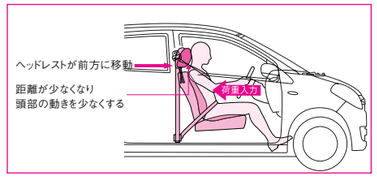
SRSニーエアバッグを設定した7エアバッグシステム

SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席)&SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)は、万一の衝突の際、車両側面からの衝突に対して前席の胸部および、前後席乗員の頭部側面を覆うようにして広がり、乗員への衝撃を緩和します。また、今回新たにSRSニーエアバッグを設定。前面衝突時に下半身(主に膝)を拘束し、シートベルトの働きに加えて乗員の保護効果を高めます。(カスタムX、カスタムRSにセーフティパック※としてメーカーオプション)(カスタムRSのみ2007年4月発売予定)

SRSニーエアバッグ

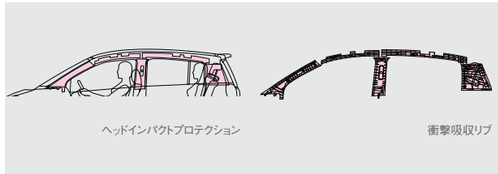
ダイナミックサポートヘッドレスト(フロント)

車両後面から中低速で衝突を受けた場合、乗員の身体がシートバックに押しつけられる動きを利用して、ヘッドレストを前方に移動。頭部の動きを少なくすることで頸部衝撃を緩和し傷害を軽減します。(カスタムX、カスタムRSにセーフティパック※としてメーカーオプション)(カスタムRSのみ2007年4月発売予定)



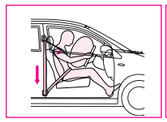
ヘッドインパクトプロテクション

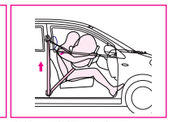
ピラーガーニッシュやルーフ内部には、乗員の頭部などを保護するために、衝撃を緩和するエネルギー吸収材を内蔵しています。



プリテンショナー&フォースリミッター機構付フロント3点式ELRシートベルト

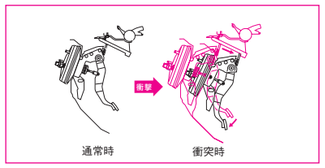
前席に、前方からの強い衝撃を感知するとシートベルトを瞬時に巻き取り乗員の拘束効果を高めるプリテンショナー機構と、シートベルトに一定以上の荷重がかからないようにすることで、乗員の胸部への負担を緩和するフォースリミッター機構を採用しました。


初期拘束効果を高める
プリテンショナー機構


胸部への負担を軽減する
フォースリミッター機構

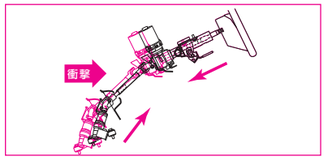
ブレーキペダル後退防止機構

衝突などの衝撃によりブレーキペダルが後退するのを抑え、ドライバーの脚部に与える影響を軽減。また足が挟まり脱出の妨げとならないように配慮しています。



衝撃吸収ステアリング

万一の衝突時に、ある一定以上の衝撃を受けるとステアリングシャフトが収縮。ドライバーの頭部や胸部に与える影響を軽減します。



※ セーフティパックとは、SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席)&SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)とSRSニーエアバッグ(運転席)、ダイナミックサポートヘッドレスト(フロント)のセットオプション。

Utility & Amenity

乗る人すべてに嬉しい運転サポート装備や カーライフが楽しくなる上質なアイテムが充実。

誰にでも扱いやすい運転サポート装備や、カーライフをより楽しんでいただける先進の快適・安心装備も充実。
さらに、ドライブに必要なものや身の回りのものをすっきりしまえる、多彩な収納スペースを豊富に用意しました。

運転しやすいサポート装備

バック駐車をアシスト。運転が苦手な方にうれしい装備です。

リバース連動ドアミラー

シフトポジションを〔R〕にすると、助手席側のミラーが下向きになり、車庫入れなどのバック時に見えにくい左後輪付近の視界確保をサポートします。
(X、X Limited、X Limited"SMART DRIVE Package"に標準装備。カスタムX、カスタムRSにアドバンスドオペレーションパック※としてメーカーオプション)

リバース連動リヤワイパー

フロントワイパーが作動しているときに、シフトポジションを〔R〕にすると、リヤワイパーのスイッチがオフでもリヤワイパーが3回程度作動します。
(カスタム全車に標準装備)

快適なドライビングポジションが得られるアジャスタブルパック

ステアリングホイールを上下方向に調整できるチルト機構をはじめ、身長に合わせて最適なドライビングポジションを選べる運転席シートリフター、さらにシートベルトを自然な位置に移動できるアジャスタブルショルダーベルトアンカーを設定。運転する方が快適に乗れるように工夫しました。
(全車にメーカーオプション。カスタムRSのみ2007年4月発売予定)

チルトステアリング

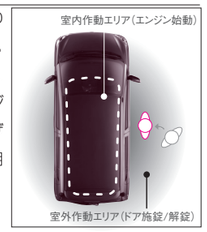
運転席シートリフター

アジャスタブルショルダーベルトアンカー
(運転席/助手席)

先進の快適・安心装備

大きな荷物を持っていても安心 キーフリーシステム(イモビライザー機能付)

電子カードキーを携帯していれば、キーを取り出さなくてもドアのロック&アンロックが可能。荷物を多く抱えているときにも便利です。また、電子カードキーかマスターキーがないとエンジン始動しないイモビライザー機能に加え、ハザードとブザーによるアンサーバック機能を採用しています。(カスタム全車に標準装備)



ワンタッチで気軽に発進、プッシュボタンスタート

キーフリーシステムの電子カードキーを持って、運転席に座りブレーキを踏みながらエンジンスイッチを押すだけでエンジンがかかります。(カスタムX、カスタムRSにアドバンスドオペレーションパック※としてメーカーオプション)

気持ちのいい室内空間を実現 ファインコンディションルーム(車室内VOC※の低減)

臭いや、鼻・のどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒドなどのVOCを低減するために、内装部品に使用する素材や接着剤を見直すことで、その放出量を抑制し、厚生労働省が定めた室内濃度指針値以下としました。

※Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物)

大切な愛車を守るセキュリティアラーム

キーレスエントリー、キーフリーシステムで、簡単に設定・解除ができます。不正にドアを開けると、室内ブザーが鳴るなどして、外部に異常を知らせます。

セキュリティアラーム表示ステッカー

※アドバンスドオペレーションパックとは、リバース連動ドアミラー、プッシュボタンスタートのセットです。カスタムRSのみ2007年4月発売予定。

多彩な収納スペース

ワンプッシュ式オートオープンカップホルダー(前席)
インパネセンターボックス(L、Xに標準装備)

インパネロアポケット

ドライバーズボックス

ドアポケット(フロント)

ショッピングフック
(フロント/助手席シートバック)

助手席シートアンダートレイ
(カスタムX、カスタムRSに標準装備)

助手席シートバックポケット

照明付バニティミラー(運転席・助手席)&
チケットホルダー(運転席)(X Limited、
X Limited"SMART DRIVE Package"に標準装備)

Accessory & Variation

より安全に、快適に。ミラに乗る人のための 便利なオリジナルアクセサリーをラインナップ。

スタイルアイテムの他、ミラユーザーを取り巻く環境やニーズに対応したアイテムを多数設定しました。

ユニバーサルアイテム

高齢者やからだの
不自由な方をはじめ、
どなたにも安心してミラに
乗っていただけます。

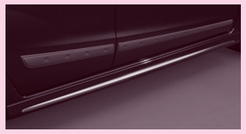
乗車時の横ゆれに、特に腹筋の弱い方の体をやさしくサポートします。

乗る際にラクに体の向きを変えられます。
乗車後には抜き取れるため、
シートに落ちついて座ることができます。

後席にお乗りの方が、
乗降時やカーブを走行中などに握って
姿勢を安定させることができます。

ハロゲンフォグランプセット
霧や夜間など視界の悪い状況で、前方の視認性を高めます。

IRカットフィルムセット
日差しを遮断するので暑い日も車内は快適。エアコンの効きも向上し燃費アップに貢献します。


サイドモールプロテクター
ドアの開け閉めの際に接触しやすいドア中央部をしっかりガード。流線型のスタイリッシュなプロテクターです。

価格表

メーカー希望小売価格

シリーズ	グレード	エンジン	駆動	トランスミッション	車名・型式	価格※(単位:円) 消費税込み	価格※(単位:円) 消費税抜き
ミラ	L	KF-VE	2WD	5MT	DBA-L275S-GMMF	871,500	830,000
				3AT	DBA-L275S-GHMF	871,500	830,000
			4WD	5MT	DBA-L285S-GMMF	1,008,000	960,000
				3AT	DBA-L285S-GHMF	1,008,000	960,000
	X		2WD	4AT	DBA-L275S-GPGF	976,500	930,000
			4WD		DBA-L285S-GPGF	1,113,000	1,060,000
	X Limited		2WD	CVT	DBA-L275S-GBGF	1,050,000	1,000,000
			4WD		DBA-L285S-GBGF	1,186,500	1,130,000
	X Limited"SMART DRIVE Package"		2WD	CVT	DBA-L275S-GBPF	1,134,000	1,080,000
ミラカスタム	カスタムL		2WD	4AT	DBA-L275S-GPSF	1,102,500	1,050,000
			4WD		DBA-L285S-GPSF	1,233,750	1,175,000
	カスタムX		2WD	CVT	DBA-L275S-GBVF	1,207,500	1,150,000
			4WD		DBA-L285S-GBVF	1,338,750	1,275,000
	カスタムRS	KF-DET	2WD	CVT	CBA-L275S-GBVZ	1,417,500	1,350,000
			4WD		CBA-L285S-GBVZ	1,548,750	1,475,000

※北海道の2WD車は、ミラが15,750円(税抜15,000円)高。ミラカスタムが10,500円(税抜10,000円)高。価格にリサイクル料金は含まれません。